

農地法第5条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

大分県知事 殿

中津市農業委員会 会長 あて

譲受人 氏名

譲渡人 氏名

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を移転したいので、農地法第5条第1項の規定に基づき許可を申請します。

1.当事者の氏名 住所及び職業	当事者の別	氏 名	住 所									
	譲受人		都道 府県	郡 市	町 村	番地						
	譲渡人		都道 府県	郡 市	町 村	番地						
2.許可を受けようとする土地の 所在・地番・ 地目・面積・利 用状況・普通 収穫高及び耕 作者の氏名	土地の所在	地 番	地 目	面 積	利用 状況	10a当たり 普 通 収 穫 高	耕作者の 氏 名	所有権以外の権利		市街化区域、市 街化調整区域、 その他の区域の 別		
			登記簿 現況	m ²				権利の種類	権利者の氏名			
	中津市	字										
計		m ²	(田	m ²	畑	m ²	採草放牧地			m ²)		
3.転用計画	(1) 転用目的	権利を移転しようとする事由の詳細										
	(2) <small>事業の操業期間又は施設の利用期間</small>	令和 年 月 日から 年間										
	(3) 転用の時期及び転用の 目的に係る事業又は施設の 概要	工事計画	第1期(着工 年 月 日から 年 月 日まで)				第2期(着工 年 月 日から 年 月 日まで)				合 計	
			名称	棟数	建築 面積	所要 面積	名称	棟数	建築 面積	所要 面積	棟数	建築 面積
		土地造成	/				/				/	
		建築物			m ²			m ²			m ²	
		小 計	/				/				/	
		工作物										
小 計	/				/				/			
計												
4.権利を設定 しようとする 契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の移転時期	権利の存続期間	そ の 他							
	所有権移転	移転	許可あり次第	永久								
5.資金調達に ついての計画	工事費(見積額)=	円 (内訳)										
	資金調達額=	円 (内訳)										
6.転用すること により生ずる 附近の土地・作 物・家畜等の被 害防除施設の 概 要												
7.未完了の 既許可事業												
8.その他参考 となるべき事項												

記載注意

- (1) 氏名を自署する場合においては、押印を省略することが出来る。
- (2) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載する。
- (3) 「利用状況」欄には、田にあつては二毛作、一毛作の別、畑にあつては、普通畑、果樹園、桑園、牧草地、その他の別を記載する。
- (4) 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれ以外の区域のいずれに含まれているかを記載する。
- (5) 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載する。
- (6) 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合においては、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第8号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第2号ロ若しくはハのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときはその旨及びその理由を、「その他参考となるべき事項」欄に記載する。

農地法第5条の規定による許可申請書

令和 3 年 4 月 1 日

大分県知事 殿

中津市農業委員会 会長 あて

譲受人 氏名

中津 太郎

譲渡人 氏名

豊田 次郎

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を移転したいので、農地法第5条第1項の規定に基づき許可を申請します。

1.当事者の氏名住所及び職業	当事者の別	氏名	住 所									
	譲受人	中津 太郎	大分 都道府県	中津 郡市	豊田 町村	14 番地					3	
	譲渡人	豊田 次郎	大分 都道府県	中津 郡市	角木 町村	55 番地					5	
2.許可を受けようとする土地の所在・地番・地目・面積・利用状況・普通収穫高及び耕作者の氏名	土地の所在	地番	地目	面積	利用状況	10a当たり普通収穫高	耕作者の氏名	所有権以外の権利		市街化区域、市街化調整区域、その他の区域の別		
			登記簿	現況	m ²			権利の種類	権利者の氏名			
	中津市大字中殿字余木	503番1	田	田	300	一毛作	米400kg	豊田 次郎	-	-	その他の区域	
	中津市大字中殿字余木	503番2	畑	畑	200	休耕	-	-	-	-	その他の区域	
計		500	m ²	(田	300	m ²	畑	200	m ²	採草放牧地	m ²)	
3.転用計画	(1) 転用目的	一般住宅用地		権利を移転しようとする事由の詳細 自己住宅を建築したい。								
	(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間	令和 許 年 可 丹 後 月 から		永 年間								
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期(着工 許 年 可 丹 後 令和 3年12月31日まで)				第2期(着工 年 月 日から 年 月 日まで)				合 計	
			名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積
		土地造成	500m ²			m ²			500 m ²			
		建築物	300m ²			m ²			300m ²			
		小計										
工作物												
小計												
計	300m ²			500m ²			300m ²		500 m ²			
4.権利を設定しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の移転時期	権利の存続期間		そ の 他					
	所有権移転	移転		許可あり次第	永久		売買					
5.資金調達についての計画	工事費(見積額)=	10,000,000	円(内訳	土地代1,000,000円 建築費9,000,000円)								
	資金調達額=	10,000,000	円(内訳	自己資金5,000,000円 借入5,000,000円)								
6.転用することにより生ずる附近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	付近に被害等が生じないようにしますが、万一被害が生じた場合は、当方において責任をもって処理します。											
7.未完了の既許可事業	なし											
8.その他参考となるべき事項	生活雑排水は下水道に、雨水排水は隣接する市道側溝に放流します。											